

9月14日、青空の下で東中生が躍動しました。**最高の体育大会でした！**
保護者や地域の皆さん、**たくさんのご声援ありがとうございました。**

4年ぶりに来賓を招くこともできましたが、暑い中、最後の最後まで見ていただいた方々ばかりで、本当にうれしかったです。



体育大会の振り返りを読むと、「全員で協力して全力で楽しめば、**みんなのいいところがたくさんあったなあ**と思いました。一人ですり上げることは難しくてもみんなで考えてやるということがとても大事だと思いました。」「体育大会では今まで以上に大きな絆が生まれたと思います。競技の応援では、3年生の人が、2、1年生を盛り上げてくれて、声がかかるまで応援していて、**みんなが全力で楽しんでいる**ことに気付きました。」など、達成感や満足感を味わい、多くの気づきを得たことが感じられます。

選手宣誓で3人のブロック長がこれまでにないパフォーマンスを見せ、せりふの長い選手宣誓をしましたが、そのなかに、「**体育大会**

には魔法があります。精一杯競技に取り組み、声を出して応援するなかで、一つのチームとしてむすばれていきます。**この場所は魔法の場所**です。…」とありましたが、その言葉通り、友情が生まれ、絆が深まりました。

生徒たちの頑張りをたたえるとともに、これを当たり前と思わず、よりよく生きるための基盤となる中学校生活を前へ前へと進めてまいります。